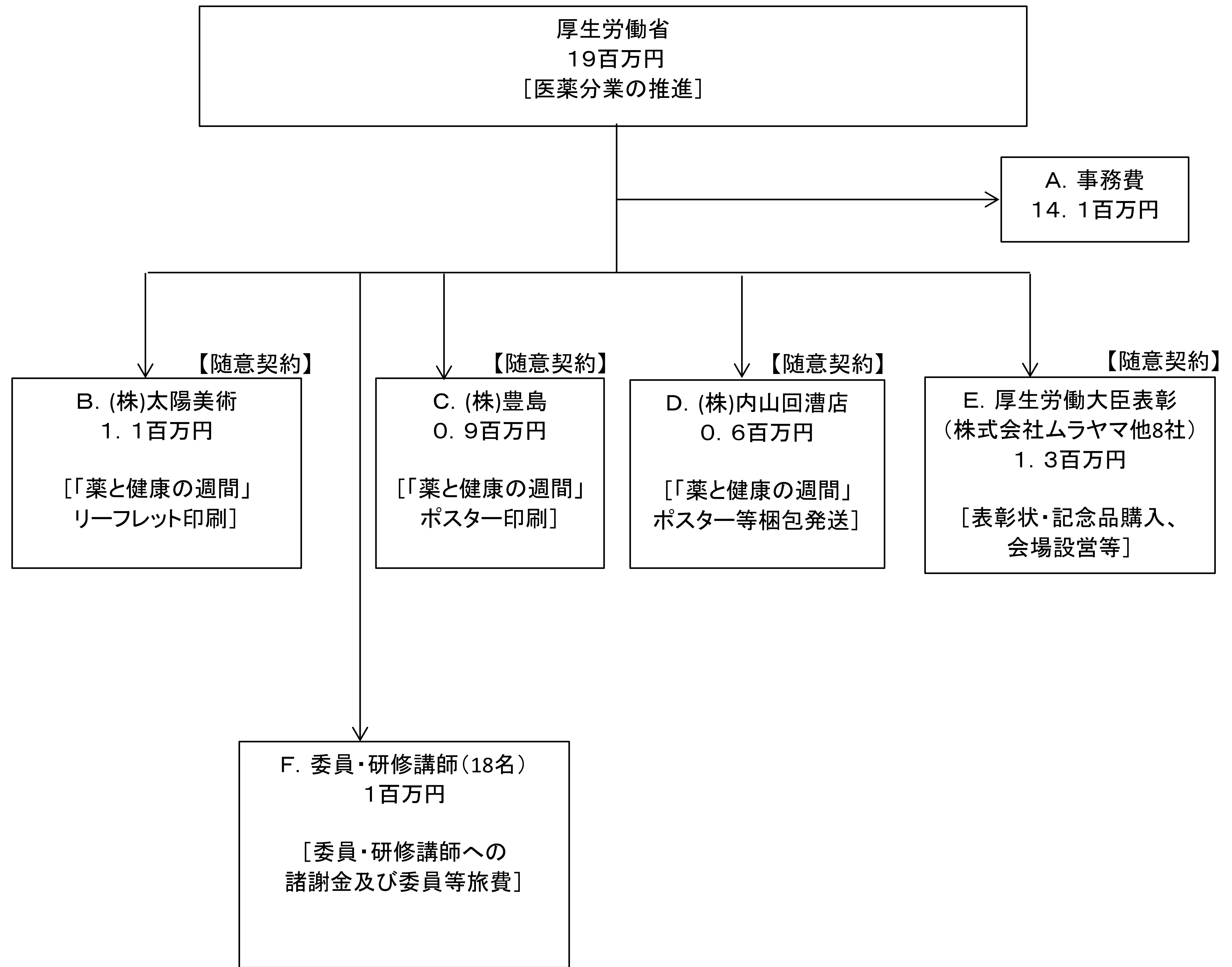


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	医薬品適正使用推進事業		担当部局庁	医薬食品局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和50年度		担当課室	総務課		課長 宮本 真司	
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-9 医薬品の適正使用を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	薬剤師法の一部を改正する法律案に対する附帯決議 (平成16年5月13日 参・厚生労働委員会)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医薬分業の推進及び医学・薬学の変化に伴う薬剤師が具備すべき知識技能の養成について検討する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1. 毎年10月17日からの一週間を「薬と健康の週間」として、医薬品及び薬剤師の役割に関する正しい知識の普及啓発を実施 2. 地方自治体及び各都道府県薬剤師会の医薬分業担当者に対する「医薬分業指導者協議会」の開催 3. 行政処分を受けた薬剤師を対象とした再教育研修事業						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	31	30	24	11.8	11.7
		補正予算					
		繰越し等					
	計	31	30	24	11.8	11.7	
	執行額	24	23	19			
執行率 (%)	77%	77%	79%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	医薬分業の推進については医薬分業率(全国・地域別)が前年度以上(毎年度)であること。 薬剤師が具備すべき知識技能の養成については、薬剤師個々の知識技能養成を目的とする事業であるためアウトカムは定量化できない。		成果実績	60.7	63.1	64.6	前年度以上
			達成度	%	102.7	104.0	102.4
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	啓発資材配布数(ポスター、リーフレット) 医薬分業指導者協議会開催回数		活動実績 (当初見込み)	ポスター54,000部、リーフレット145,000部、協議会1回	ポスター54,250部、リーフレット95,450部、協議会1回	ポスター54,700部、リーフレット94,400部、協議会1回	—
				ポスター54,000部、リーフレット145,000部、協議会1回	ポスター54,000部、リーフレット145,000部、協議会1回	ポスター44,000部、リーフレット176,000部、協議会1回	ポスター44,000部、リーフレット176,000部、協議会1回
単位当たりコスト	約17.4(円/啓発資材)		算出根拠	○平成23年度の (事業への執行額)÷(啓発資材部数) =2,600,000÷149,100 ≒ 17.4(円/啓発資材)			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	庁費	5.5	5.5	諸謝金単価の減額			
	医薬品審査等業務庁費	3.6	3.6				
	諸謝金	0.5	0.4				
	委員等旅費	0.8	0.8				
	職員旅費	1.4	1.4				
	計	11.8	11.7				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	医薬分業の推進や薬剤師の知識技能の養成に関する事業であり、優先度の高い事業だといえる。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	薬剤師の再教育研修や医薬分業推進に関する事業であり、国の実施すべき事業であるといえる。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	前年度執行額を確認し、不用額が大きい事業を把握している。
資金の流れ・費目・使途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	多くは少額による随意契約であり、価格や業務内容を考慮し、最適な業者を選定している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	業務内容を考慮し、単位あたりコストの削減に努めている。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	費目・使途は、事業目的のため必要なものに限定されている。
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	医薬分業率は着実に向上しており、実効性の高い手段となっている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	成果目標は達成している。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	活動実績は見込みに見合ったものとなっている。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	-
	○	※類似事業名とその所管部局・府省名 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	ポスター、リーフレットは、都道府県や関係法人に配布し、ご活用いただいている。
点検結果	各種施策は、医薬分業を推進するために必要な事項を、各地域の必要性に応じて総合的に行うものであり、分業率の上昇に見られるように、医薬分業の推進に寄与していると考えられる。さらに医薬分業を定着させるため、その質を向上させる施策について充実させていく必要がある。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業は、医薬分業等の推進に必要な経費であり、引き続き執行状況等を精査し、適切な予算措置とすること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-	平成23年度の執行率が低い経費の積算を見直し、平成24年度予算では、予算額を大幅に見直した。平成25年概算要求においても、見直しを行った平成24年度とほぼ同額の要求としていく。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0202	平成23年行政事業レビュー	0197

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位:百万円)

費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）	A.郵便事業株式会社			E.厚生労働大臣表彰		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	通信運搬費	郵便料金	2.9	消耗品	消耗品の購入	0.7
				雑役務費	会場設営等	0.6
	計		2.9	計		1.3
	B.(株)太陽美術			F. 委員・研修講師(18名)		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本	「薬と健康の週間」リーフレット印刷	1.1	委員等旅費		0.2	
			諸謝金		0.8	
計		1.1	計		1.0	
C.(株)豊島			G.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
印刷製本	「薬と健康の週間」ポスター印刷	0.9				
計		0.9	計		0	
D.(株)内山回漕店			H.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
通信運搬	「薬と健康の週間」ポスター等梱包発送	0.6				
計		0.6	計		0	

支出先上位10者リスト

A. 事務費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	郵便事業株式会社	郵便発送業務	2.9	随意契約	
2	(有)タケマエ	事務作業に必要な消耗品等の購入	2.7	随意契約	
3	(有)正陽印刷	主意書等印刷業務	1.9	随意契約	
4	職員旅費	旅費	0.8		
5	(株)リコー	複写機の保守	0.7	随意契約	
6	ヤマト運輸(株)	発送業務	0.7	随意契約	
7	(株)時事通信社	雑役務	0.1	随意契約	
8	通信運搬費	ICカード	0.1		
9	(株)じほう	雑役務	0.1	随意契約	
10	(株)ジェーシービー	ETCスルーカードN利用料	0.05	随意契約	

B. (株)太陽美術

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)太陽美術	「薬と健康の週間」リーフレット印刷	1.1	随意契約	

C. (株)豊島

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)豊島	「薬と健康の週間」ポスター印刷	0.9	随意契約	

D. (株)内山回漕店

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)内山回漕店	「薬と健康の週間」ポスター等梱包発送	0.6	随意契約	

E. 厚生労働大臣表彰

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ムラヤマ	平成22年度薬事功労者厚生労働大臣表彰式の会場設営	0.54	随意契約	
2	特定非営利活動法人 日本セルフセンター	平成22年度薬事功労者厚生労働大臣表彰記念品購入	0.36	随意契約	
3	(株)オオニシ	平成22年度薬事功労者厚生労働大臣表彰記念写真購入	0.14	随意契約	
4	(株)大和総合印刷	平成22年度薬事功労者厚生労働大臣表彰関連印刷	0.1	随意契約	
5	(有限)タケマエ	消耗品	0.06	随意契約	
6	(有限)野田商行	消耗品	0.05	随意契約	
7	独立行政法人国立印刷局	消耗品	0.04	随意契約	
8	(株)梅もと	会議費	0.01	随意契約	

F. 委員・研修講師

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	委員・研修講師A	会議出席・研修講師	0.08		
2	委員・研修講師B	会議出席・研修講師	0.06		
3	委員・研修講師C	会議出席・研修講師	0.04		
4	委員・研修講師D	会議出席・研修講師	0.04		
5	委員・研修講師E	会議出席・研修講師	0.03		
6	委員・研修講師F	会議出席・研修講師	0.02		
7	委員・研修講師G	会議出席・研修講師	0.02		
8	委員・研修講師H	会議出席・研修講師	0.02		
9	委員・研修講師I	会議出席・研修講師	0.02		
10	委員・研修講師J	会議出席・研修講師	0.02		